

## 新型コロナウイルス(COVID-19)抗体検査

血液検査で、新型コロナウイルス抗体をもっているかを調べる検査です。しかし、現在コロナに罹っているかどうかを診断するものではありません。

抗体とは、生体の免疫反応によって体内で作られるタンパク質です。ウイルスや細菌等の異物を排除するように働きます。多くの感染症において、抗体検査は診断法として確立されていますが、新型コロナウイルスは新しいウイルスのためデータ解析ができておらず、結果の解釈や有用性については確立されていません。抗体検査の現状や精度の限界についてよく理解したうえで、実施していただくことには一定の意義があるといえるでしょう。保険適用はありません。

### PCR検査と抗体検査の違いについて

「PCR検査」とは、感染が疑われるときに体内に病原体（ウイルス）が存在しているかどうかを調べる検査で、現状では診断目的で使用されています。鼻咽頭ぬぐい液または喀痰または唾液の採取が必要で、疑わしい症状がある場合に実施されるものです。一方、「抗体検査」は病原体（ウイルス）そのものを調べる検査ではなく、病原体（ウイルス）に感染していたか否かを知るために行われます。少量の血液で簡単に検査ができます。

### 抗体検査の内容、正確さについて

ロシュ・ダイアグノスティックス社の試薬を用い、特殊なタンパク質に対する抗体（IgMとIgGの混合）を検出し、新型コロナウイルスに対する抗体を獲得しているかどうかを調べる検査です。

抗体検査の正確さは、「感度」と「特異度」の2つの指標で評価されます。

#### ・感度（真の陽性率）とは

本当に感染している人の中で、検査で「陽性」と判定された人の割合です。100名の真の感染者がいる場合、100名すべてを「陽性」と判定できれば、感度は100%となります。

#### ・特異度（真の陰性率）とは

感染していない人の中で、検査で「陰性」と判定された人の割合です。感染していない人100名に対して、100名すべてを「陰性」と判定できれば、特異度は100%となります。

当院が採用しているロシュ・ダイアグノスティックス社の検査方法は、以下のとおり感度100%、特異度99.81%と非常に高精度です。

・感度 症状があり、PCR検査でコロナ陽性となった69人の患者から採取した204検体を測定すると、PCR検査で陽性確認後14日以降の患者では、抗体の検出感度が100%でした。

・特異度 2019年12月以前（新型コロナウイルス発生以前）に集められた5,272検体（風邪・その他検体を含む）を用いて特異度を算出したところ、特異度は99.81%でした。

### 予約、受診の方法

新型コロナウイルス抗体検査のご希望であることを、前もってお電話でお伝えください。電話対応可能な時間は、平日9時10分頃から13時および、15時から19時 土曜日9時10分頃から13時となります。

### 検査料金

結果を郵送の場合、6900円（税込み、送料込）

結果を当院に来院していただき聞く場合、6500円（税込み）

となります。検査後2～4日で結果がでます。結果が出た段階で当院から電話連絡可能です。

### 検査結果の解釈の仕方

今回の検査で「陽性」と判定された方は、新型コロナウイルスに対する抗体を持っており、過去に感染していた可能性が高いと考えられます。今後抗体を持っていない人よりは感染する可能性は低いと考えられますが、その可能性がゼロになるわけではありません。また、抗体検査で「陽性」と判定された場合であっても、現在の感染を100%否定するものではありません。感染を疑う症状がみられた場合は、外出を自粛していただき、医療機関や各自自治体の「新型コロナ受診相談窓口」へご相談ください。新型コロナウイルスの抗体に関しては現在のところ研究段階であり、抗体の持続期間や抗体を持っていることがどの程度の感染防御効果をもつかは十分にわかっておりません。引き続き感染予防に努めてください。今回の検査で「陰性」と判定された方は、新型コロナウイルスに対する抗体を持っていないと考えられます。過去に感染していた可能性は低く、今後感染する危険性は高いと言われております。引き続き感染予防に努めてください。

### 陰性証明書や診断書は発行できません。

上記のように、抗体検査の結果の解釈や有用性については確立されておりません。新型コロナウイルス抗体検査についての陰性証明書や診断書の発行は致しておりません。（結果が陰性であっても感染していなかったことを100%保証することはできません。また、陽性であっても、感染していたことを100%保証することはできません）ご理解頂いた上でご予約ください。

### 《注意事項》

※ 本検査は新型コロナウイルスの抗体検査であり、PCR 検査、抗原検査ではございませんので、発熱や咳等の症状のある方の受診はご遠慮ください。

※ 感染者と濃厚接触してから 2 週間以内の方、日本国外から帰国して 2 週間たっていない方は、検査を受けることはできません。

※ 現在、発熱・咳・痰・息苦しさ・強いだるさなどの風邪症状や呼吸器症状あるいは、味覚異常や嗅覚異常など、新型コロナウイルスに感染している可能性のある方は検査を受けることはできません。

※ 抗体検査をコロナウイルス感染症の確定診断に用いることはできません。